



年末年始 市の業務のお知らせ

窓口業務(各種届け出など)

▷12月28日(木)・1月4日(木)は、窓口時間の延長を行いません
▷出生、婚姻などの戸籍の届け出は、年末年始の休み期間中も市役所本庁・各総合支所の宿日直窓口で受け付けます(死亡の届け出は市役所本庁のみ受け付け)
※受け付けた届け出に関する手続きは、1月4日(木)以降となります
▷12月29日(金)～1月3日(水)は、証明書コンビニ交付サービスが停止されるため、各種証明書の取得はできません
※市役所本庁、なはんプラザに設置している証明書自動交付機は12月28日(木)でサービスを終了します

ごみ収集と持ち込みごみの受け入れ

12月29日(金)～1月3日(水)の家庭ごみ収集日と各施設の受け入れ日は次のとおりです。
【問い合わせ】清掃センター(☎31-2114)

▷燃やせるごみの収集日

収集日	収集区域
12/29(金)	燃やせるごみを金曜日に収集する区域

※期間中、燃やせないごみ・資源ごみの収集は行いません

▷持ち込みごみの受け入れ

搬入先	受け入れ日	受け入れ時間
岩手中部クリーンセンター (燃やせるごみ、可燃性の粗大ごみ)	12/29(金)・30(土)、 1/3(水)	8:30～17:00

※清掃センターでは年末年始に持ち込みごみの受け入れを行いません

コミュニティバスなどの運休・ダイヤ変更

路線名	運休・ダイヤ変更日	問い合わせ	
市街地循環バス 心くろう号	12/30(土)、 1/2(火)・3(水)	8:00発と17:00発を運休	県交通(株)花巻営業所 (☎23-1020)
	12/31(日)、 1/1(月・祝)	8:00発、9:00発、15:00～17:00発を運休	
市街地循環バス 星めぐり号	12/30(土)、 1/2(火)・3(水)	7:30発と16:30発を運休	(株)東和町総合サービス公社(☎42-2090)
	12/31(日)、 1/1(月・祝)	7:30発、8:30発、14:30～16:30発を運休	
大迫花巻線 (大迫・花巻地域間連絡バス)	12/30(土)～ 1/3(水)	土日祝ダイヤで運行。花巻駅～中部病院間は運休	県交通(株)花巻営業所 (☎23-1020)
岩手医科大学附属病院利用者連絡バス	12/30(土)～ 1/3(水)	運休	(株)東和町総合サービス公社(☎42-2090)
大迫地域・岩手医科大学附属病院・盛岡赤十字病院連絡バス	12/30(土)～ 1/3(水)	運休	(株)東和町総合サービス公社(☎42-2090)
予約乗合バス	大迫 石鳥谷 東和 西南 12/30(土)～ 1/3(水)	運休	予約センター 大迫(☎21-3777) 石鳥谷(☎22-0900) 東和(☎23-0300) 西南(☎29-4100) 湯口(☎29-5654)
予約乗合タクシー			

※県交通が運行する路線バスの年末年始ダイヤは、県交通のホームページでご確認ください

市の主な施設の休業・休館

(土・日曜日などの定休日を含む)

施設の名称	休業・休館日
市役所(本庁・各総合支所)	12/29(金)～1/3(水)
振興センター(全地域)	
保健センター(全地域)	
こどもセンター	
まなび学園	
石鳥谷生涯学習会館	
花巻市交流会館	
勤労青少年ホーム	
ジョブカフェはなまき	
ビジカフェはなまき	
なはんプラザ	12/28(木)～1/3(水)
文化会館	
図書館(全地域)	12/28(木)～1/3(水)
花巻市博物館	12/28(木)～1/1(月・祝)
宮沢賢治記念館	
宮沢賢治童話村	
宮沢賢治イーハトーブ館	
花巻新渡戸記念館	12/28(木)～1/3(水)
総合文化財センター	
高村光太郎記念館	空調工事のため 1/12(金)まで休館中
萬鉄五郎記念美術館	
道の駅はなまき西南	12/30(土)15:00～1/3(水)
産直すぎの樹	
味楽苑	
道の駅はやちね	売店のみ冬季休業
道の駅石鳥谷	12/29(金)～1/1(月・祝)
南部杜氏伝承館	
りんどう亭・立食いそば酒蔵	
酒匠館・産直杜の蔵	12/31(日)、1/1(月・祝)
道の駅とうわ	12/31(日)は17:00終了
東和温泉	
売店	
味処とうわ	1/1(月・祝)
石鳥谷歴史民俗資料館	12/29(金)～1/1(月・祝)
石鳥谷農業伝承館	12/29(金)～1/3(水)
各体育館(総合・市民・大迫・石鳥谷・東和)	
社会体育館など	無休(滑走不可を除く)
鉛温泉スキー場	
石鳥谷アイスアリーナ	12/31(日)、1/1(月・祝)
石鳥谷医療センター	12/29(金)午後～1/3(水)
斎場(大迫・石鳥谷・東和)	1/1(月・祝)
しみず斎園	1/1(月・祝)・3(水)

※道の駅のトイレ・休憩施設は、いずれも開館しています



「税についての作文」 入賞者を紹介します

【問い合わせ】
本館収納課(☎41-3530)

税金と平等な社会

花巻中学校3年 小菅琉徠

税に対する関心や理解を深めるため、市内小・中学生から毎年募集している「税についての作文」。本年度は小学生260人、中学生86人から応募がありました。主な賞で入賞した皆さんは左記のとおりです。その中から、中学生の部で花巻市長賞を受賞した小菅琉徠さんの作品を紹介します。

小学生の部

- 花巻市長賞 武藤 陸人さん(若葉小6年)
- 県南広域振興局県税部花巻県税センター所長賞 八重樫 祐さん(笹間第一小5年)

中学生の部

- 花巻市長賞・岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞 小菅 琉徠さん(花巻中3年)
- 花巻税務署長賞・岩手県納税貯蓄組合連合会優秀賞 加藤 真帆さん(花巻北中3年)

増税。この言葉を聞いて真つ先に思い浮かべるイメージといえば、マイナスなものでしかありませんでした。というのも、増税といえばシンプルに出費が増えるだけと実感せざるを得ないからです。例えばレジでのお会計。数年前まで百八円で買った消しゴムは、今では百十円出さないと買えなくなりました。たった二円、されど二円。チリも積もれば大金になる。お小遣いで買物をする私にとって増税とはマイナスイメージが強いものだったのです。そもそも税金が何に使われているかなんてよく分からないのに、ただ納めていくだけ。少しの不満と不公平感がありました。けれど、今の私は「税金は平

等な社会を実現するために絶対に必要なものです」と胸を張って皆に伝えられる自信があります。なぜならば、税金は私たちの生活のすぐそばで必要に応じて使われていると実感する出来事があったからです。それは私が骨折した時の話です。レントゲンを撮り、先生の診察を受け、ギブスを作ってもらいました。その時のお会計が七百五十円だったのです。これだけしていただいたのにも関わらず明らかに安く感じるとお会計に、その時は「子どもだからかな?」と思った程度でした。しかし今回、税について調べていくうちに医療費も税金で賄われており、私たちの負担が軽減されているということが分かりました。税金によって賄われる社会保障は、誰でも受けることが出来ます。増税と聞き、マイナスイメージしか無かったものが、実は私たちの日々の生活の中で、当たり前のように使われていて、病

は全ての国民の大きな安心とになっており、公的医療保険制度があることで、皆が平等に福祉を受けられることにも繋がるということが分かりました。私たち国民が日常的に納める税金。一人一人の税金が誰かを支え、支えられているということに感謝し、今だからこそ、税を知ることが大切であると思います。税金は平等な社会を実現するために絶対に必要なものです。増税で納める税金が増えたとしても、その分財源が確保され、より充実した福祉が提供されます。そして平等に受けられる福祉は格差をなくし、国全体の生活を豊かなものにします。これからも生活していく上で税に助けられることが多々あると思います。日々の生活で使われている税は見逃してしまいがちになりますが、当たり前と勘違いせず感謝の気持ちを持って過ごしていきたいです。国民で助け合い、笑顔で過ごせる社会のために、きちんと納税する大人になりたいです。